

医療被曝低減に取り組んでいます

私たち診療放射線技師は

放射線利用の原則 「正当化」「最適化」を実践しています

放射線技師は、レントゲン検査 CT 検査を行うにあたり、撮影行為の『正当化』『最適化』を考慮して撮影しております。

レントゲン検査 CT 検査では放射線治療のようにがん細胞を殺す強い線量ではありませんので、リスクは限りなく 0 に近いと言っても過言ではありません。

正当化

X線検査を行うにあたり、その検査がプラスの効果を生むものでなければならないこと。つまり、検査を受けることによる利益がX線による影響よりも上回っていないなければならない。

最適化

放射線診断あるいは治療上の要求を満たしたうえで、検査を行うには患者様のX線量を少なくするための手段として最善の方法を用いること。